

▽ 崎浜 靖 南島文化研究所・専任所員(准教授) SAKIHAMA, Yasushi



学 科:南島文化研究所
 担当科目:地理学Ⅰ・Ⅱ(共通科目),
 社会科・地理歴史科教育法(教職科目)
 集落地理論Ⅱ(社会文化学科選択科目・教職科目)

学歴等のプロフィール

①【主要学歴】 ②【学位】 ③【所属学会】 ④【社会的活動】

- ① 立正大学大学院文学研究科修士課程(地理学専攻)修了
- ② 文学修士
- ③ 日本地理学会. 人文地理学会. 沖縄地理学会(評議員,幹事). 立正地理学会. 歴史地理学会.
 日本地理教育学会. 経済地理学会. 地理情報システム学会. 日本地球惑星科学連合.
- ④ 宜野湾市教育委員会「ぎのわんの古地名(内陸部編)」専門委員(2006年～現在)
 宜野湾市史編集委員会委員(2008年～現在) 宜野湾市文化財保護審議会委員(2009年～現在)
 浦添市移民史編集委員会専門部会(出稼ぎ部会)委員(2008年～現在)
 読谷村史移民・出稼ぎ編専門部会委員(2009年～現在) 那覇市町界町名整理審議会委員(2010年～現在) 大阪経済大学日本経済史研究所特別研究員(2009年～現在)

教育活動等

主な教育活動	年月日	摘要
1. 教育活動・方法の実践例 (共通科目)		
① 地理学Ⅰ	2010年度	地理学Ⅰは前期開講。日本・世界の諸地域の地理的環境について、映像をまじえての講義を行った。
② 沖縄の地理 (教職科目)	2007年度～2009年度	沖縄の地理は前期開講。沖縄の「自然と文化」について、映像をまじえての講義を行った。
① 社会科・地理歴史科教育法 (高等学校地理歴史科)	2009年度～現在	社会科・地理歴史科教育法では、指導案の作成方法、板書や発問の技術、視聴覚機器の活用方法など、「授業づくり」の基本的内容について講義した。また、現職の社会科教諭を招いての講話も単年度2回実施した。

②社会科・地理歴史科教育法演習(高等学校地理歴史科)	2007年度～2008年度	この演習では、ゼミ生全員に3回の模擬授業(世界史・日本史・地理)を義務づけ、授業批評を行った。また現場の社会科教師を招き、学校現場の現状と課題についてディスカッションを行った。
(専門科目)		
①集落地理論Ⅱ	2000年度～現在	集落地理論Ⅱでは、「沖縄村落の歴史地理」に関する講義を実施した。各種地図の性格、フィールドワークの方法を学習し、そのまとめとして「本部町の村落空間」を巡検し、景観変化の諸相を観察した。
②地域セミナー	2009年度	地域セミナーでは、宜野湾市・中城村・沖縄市における「自然環境」と「開発と災害」に関するバス巡検を3回実施した。
2. 作成した教科書、教材等		
①井手策夫・澤田裕之編著『地域の視点』(文化書房博文社)、第4章第3節担当。	2004年4月	本書は地理学の専門書として刊行されたものであるが、学部生でも理解できる内容に編集されている。崎浜は「沖縄村落の歴史地理」の項目を担当し、「集落地理論Ⅱ」における講義資料にも活用している。
②藤波潔編著『社会科・地理歴史科・公民科「模擬授業」精選録』(沖縄国際大学)、高等学校地理歴史科模擬授業実践に関する解説。	2009年2月	本書は、本学教職課程(中学校社会科、高等学校地理歴史科・公民科)の各ゼミの模擬授業の指導案を掲載したものである。崎浜が担当するゼミ生からは、日本史(1名)と世界史(2名)の指導案が掲載され、その解説を担当した。
3. 学外での教育活動		
①球陽高校プロジェクト全体発表会審査委員 (於:県立球陽高等学校)	2006年12月	県立球陽高校進路指導部主催による2年生対象の進路研究プロジェクト発表会の審査委員を担当した。
②広島県坂中学校修学旅行歴史・平和学習講師 (於:ワシントンホテル)	2008年2月	修学旅行で沖縄に滞在中の広島県安芸郡坂中学校2年生に対して、「米軍統治下の沖縄」について講演した。
③今帰仁村文化財指定記念事業特別解説会講師(於:今帰仁村歴史文化センター)	2008年2月	今帰仁村教育委員会主催の文化財指定解説会講師として、今帰仁村の文化財に指定された古地図・地籍図に関する講演を行った。
④沖縄国際大学教職課程主催社会科シンポジウム (於:沖縄国際大学)	2009年2月	文部科学省特色GP事業による教職課程社会科シンポジウムの総合司会とコメンテーターを担当した。
⑤読谷高校セミナー講師	2009年11月	県立読谷高校進路指導部主催のセミナー講

(於:読谷高等学校)		師として招聘され、3年8組において「地理学のABC」というテーマで授業を行った。
⑥沖縄地理学会第6回地理教育シンポジウム・コメンテーター(於:沖縄国際大学)	2010年7月	沖縄地理学会主催の第6回地理教育シンポジウム「教養としての地理・地理教育のあり方を考える」において、コメンテーターを担当した。
⑦教員免許状更新制講師(於:沖縄国際大学)	2011年8月	「社会科・地理におけるフィールドワーク入門」というテーマで、教員免許状更新制講習講師を担当した。受講生は23名。学校バスで宜野湾市・中城村・北中城村・沖縄市を巡検し、湧水・石灰岩地形などの自然環境、村落や沖縄市中心市街地の景観、さらに土砂災害の現場を見て歩いた。

研究業績等

【最近の主な論文及び著書】

- ①「祭祀芸能の地理的基盤—本部町村落の景観変化—」(沖縄国際大学公開講座 14『沖縄芸能の可能性』東洋企画 2005)
- ②「民家景観からみるヤンバルの集落—1988年の国頭村における集落調査から—」(沖縄国際大学社会文化学会 社会文化研究 第9巻 第1号 2006)
- ③『普天間飛行場旧土地利用再現(第二期)調査業務報告書』(宜野湾市教育委員会編(共著) 2006)
- ④「近代八重山諸島におけるマラリア有病地の地理的性格」(南島文化研究所編『八重山、与那国島調査報告書(1)—地域研究シリーズNo.34—』 2007)
- ⑤「済州島の地域性—景観地理的素描—」(南島文化研究所叢書2『韓国・済州島と沖縄』 東洋企画 2009)
- ⑥「豊見城市史新聞集成編(大正期・昭和期)解説」(豊見城市教育委員会文化課『豊見城市史第3巻新聞集成編』 2010)
- ⑦「マラリア有病地の地理的性格—宮古島・東仲宗根添を事例として—」(大塚昌利編『地域の諸相』 古今書院 2010)

研究分野

歴史地理学, 沖縄歴史地図, 地域環境史.

【Eメール・ホームページ等】

sakihama@okiu.ac.jp

平成 23 年 10 月 11 日現在